

Shanghai

上海の交通事情

後編

自動車・電動自転車

car&electric bicycle



交差点はこれが日常茶飯事

最近では自家用車と電動自転車が増加しています。電動自転車は、日本では原付自転車や自動二輪車として扱われますが、中国ではナンバープレートや免許が必要ない上、2,000元前後(約33,000円)と安価なため、この10年間で急増しました。法律上、電動自転車は時速20キロ以下であることが定められていますが、違法に改造され、それ以上のスピードを出す車両も多く、最近よく大通りで一斉取締が見られます。

中国といえば、「自転車」というイメージを持つ方も多いかと思います。80年代頃の中国は、地下鉄はもちろんのこと自動車や電動自転車もなく、バスが一部運行している程度で、専ら市民の足は自転車でした。当時は、郵便配達員が乗っているような26インチの黒い自転車しかなかった時代で、妻への誕生日プレゼントに24インチの赤い自転車をプレゼントした際には、隣近所がこぞってこの可愛い自転車を見物に来るほど珍しがられたことを覚えています。それがこの30年ほどで、一般家庭での自家用車購入は当たり前。赤やピンクの車、ベンツやBMWを始め世界に数台しかないような高級車が走っていても珍しさを感じない時代となりました。

経済の発展とともに、急増する自家用車台数を制限するため、上海のナンバープレートはオークションで落札します。現在の落札価格は7~9万元(約115~148万円)前後で推移しています。ちなみに、中国で縁起がよいと考えられている8や9のぞろ目ナンバーだと、1,000万円以上の破格がつくことも。一方北京では、抽選の当選者にナンバープレートを発行しています。このように大都市ではあの手この手で車両制限を行っているのですが、車両台数は増え続けています。

車が増えれば、渋滞だけではなく、交通マナーやルールにも問題が発生しやすくなります。上海や北京を知る方はご存知かと思いますが、こちらの運転は非常に荒く、数秒単位の車線変更や人が通るのもやっとなという程の車間距離、クラクションも非常時ではなく日常使いです。かつて私は広島自動車学校で学科・実技試験ともに一度も落第せず優秀生徒として免許取得したことがささやかな自慢なのですが、卒業の際に先生が「運転の要は車間距離です!」と教授してくれたことを覚えています。しかしながら、ここ中国において車間距離を守っているのは、車道に入り込めないどころか、クラクションと野次の嵐が飛んできます。

昨年からは国慶節などの連休中に、7人乗り以下の小型車両は高速道路通行料を無料としています。自家用車で旅行する人が急増し、上海から外地への高速道路は忽ち大渋滞となり、「低速道路」と皮肉られるほどです。また、高速道路で立ち往生した人々が行う、ごみのぼい捨て、路上で用を足す、などのマナー違反が問題になったため、政府は、メディアやSNSツールで交通安全の呼びかけを行っていました。

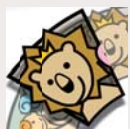
昔に比べて交通インフラが整備され便利になったことは言うまでもありませんが、逆に不便や不快に感じることもあります。それは、交通インフラの整備と管理が人口増加に追いついておらず、マナー向上が都市の発展速度に追いついていないからです。ハード面は経済成長とともに発展していきますが、ソフト面での向上は今後数十年を要する課題です。

(協)広島総合卸センター 囑託
(前)上海事務所 所長
蔡 徳 栄

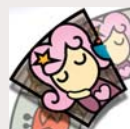
今月の 占い師

小泉マーリ (コイズミ マーリ)

デジタルコンテンツ黎明期より占い師として活動を開始。これまで鑑定した人数はのべ1万人以上。
占術:西洋占星術・タロット・数秘術ほか 活動歴:インターネット「マーリの恋愛占い」(Softbank/au)
「運命占星術」(Nifty) 「マーリの恋愛占星術」(DION/ODN) 「西洋占星術」(DION/ODN) ほか多数



獅子座生まれ 7月23日~8月22日
やりたいことがあったら
明確にまとめて、あとは尽力を。



乙女座生まれ 8月23日~9月22日
勇気を出して前へ進めば
あっけなく次の扉が開きそう。